



平成30年1月26日

インドネシアで森林・泥炭地火災の消火技術の普及・実証に取り組みます！！

JICA「中小企業海外展開支援事業～普及実証～」の採択について

今回、JICA（独立行政法人国際協力機構）事業の採択を受け、新たに市内企業が行う環境ビジネス案件の支援を行うことが決まりましたのでお知らせします。

1 事業概要：

インドネシア共和国は世界有数の森林保有国ですが、年間約50万ha近くの森林が火災等により消滅しており、近隣国への煙害被害も及ぼしています。また、年間20億トンもの膨大な二酸化炭素を排出する泥炭地火災は、日本の年間総排出量約13億トンを上まわり気候変動への影響が世界的に懸念されています。

そこで、本事業では昨年度実施したJICA「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」の成果及び課題を踏まえ、現地での実証試験を通してシャボン玉石けん株式会社の製品である環境配慮型石けん系泡消火剤の現地適応性の向上を図るとともに、同消火剤の普及・ビジネスへの進展を目指します。

2 受注企業：シャボン玉石けん株式会社

3 連携団体：公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）、北九州市立大学、北九州市

4 事業金額：約1億円（予定）

5 実施期間：平成30年5月～平成32年3月（予定）

6 相手機関：インドネシア環境林業省研究開発イノベーション局



現地での消火実験の様子

【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課
アジア低炭素化センター（TEL:093-662-4020）
担当課長：本島、担当係長：高塚